

令和8年度採用

岐阜県公立学校教員採用選考試験 第1次選考試験

教科専門

高等学校 保健体育

受験番号	
------	--

試験時間

10時30分～11時40分（70分）

【注意事項】

- 1 放送で指示があるまで、この問題冊子に手を触れないでください。
- 2 解答用紙（マークシート）は、マークシート記入要領に従って記入してください。
- 3 問題の印刷が不鮮明な場合には挙手をして、試験官が来るのを待ってください。
- 4 終了後、解答用紙（マークシート）のみ回収します。この問題冊子は各自持ち帰ってください。

岐阜県では平成20年4月より、「障害」を「障がい」と表記することとしているが、国や県が定める法令に規定されている用語、名称等や団体、機関等の固有名詞は「障害」の表記を用いることとしているため、本試験においては「障害」の表記で統一して出題している。

1

- (1) 次の文章は、「スポーツ基本法（平成23年法律第78号）第一章 総則 第二条」に示されている基本理念の一部である。（ア）～（オ）に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、下記の①～⑥の中から一つ選べ。解答番号は11。

スポーツは、とりわけ心身の成長の過程にある青少年のスポーツが、体力を向上させ、（ア）と規律を尊ぶ態度や（イ）を培う等（ウ）に大きな影響を及ぼすものであり、国民の生涯にわたる健全な心と身体を培い、（エ）を育む基礎となるものであるとの認識の下に、学校、スポーツ団体（中略）、家庭及び地域における活動の相互の（オ）を図りながら推進されなければならない。

- ① ア 公正さ イ 克己心 ウ 心の成長 エ 豊かな人間性
オ 協力
- ② ア 公正さ イ 自尊心 ウ 人格の形成 エ 道徳性
オ 連携
- ③ ア 公正さ イ 克己心 ウ 人格の形成 エ 豊かな人間性
オ 連携
- ④ ア 公平性 イ 自尊心 ウ 心の成長 エ 豊かな人間性
オ 協力
- ⑤ ア 公平性 イ 克己心 ウ 人格の形成 エ 道徳性
オ 連携
- ⑥ ア 公平性 イ 自尊心 ウ 心の成長 エ 道徳性
オ 協力

- (2) 次の文章は、「第3期スポーツ基本計画（令和4年3月25日 文部科学省）第1部 我が国における今後のスポーツ施策の方向性 第1章 社会変化の中で改めて捉える『スポーツの価値』 2. スポーツ基本計画における『スポーツ』の捉え方」の一部である。下線部①～⑤のうち、**適切でないものを全て**選べ。解答番号は12。

スポーツを「ささえる」という観点に関しては、試合や競技に挑戦する選手を支えるトレーナー、コーチ、審判員、スタッフ、ボランティアの方々といった様々な人々の力なくして大きなスポーツの大会を成功させることはできない。また、日々の生活の中で、人々が行うスポーツを支える地域の指導者等の役割も重要である。さらに、人による支援に加え、①スポーツ・サイエンスやトレーニング方法の研究成果等の様々な科学的データや②知見が、選手たちを支えている側面も見逃すことができない。加えて、③ドーピング防止活動や④規則遵守等のスポーツ・インテグリティの確保を支えるための関係機関の存在も必要である。こうしたスポーツを「ささえる」体制を充実する中で、時には支える側に、また時には支えられる側になることで、人と人との⑤交流や思いやる心を育むことができると考えられる。

- (3) 国際パラリンピック委員会（IPC）が重視している4つの価値について最も適切なものを、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は13。

- ① 「勇気」「強い意志」「友情」「敬意」
- ② 「卓越」「強い意志」「友情」「インスピレーション」
- ③ 「勇気」「友情」「インスピレーション」「敬意」
- ④ 「卓越」「強い意志」「公平」「敬意」
- ⑤ 「勇気」「強い意志」「インスピレーション」「公平」

(4) 次の文章は、「令和6年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査報告書（令和6年12月 スポーツ庁） 調査結果の総括 II 運動習慣・生活習慣」の記載内容をまとめたものである。下記の①～⑤のうち**適切でないもの**を一つ選べ。解答番号は14。

- ① 1週間の総運動時間が420分以上の割合は、令和5年度と比較して小学校で増加、中学校男子は横ばい、中学校女子は減少した。
- ② 学習以外でテレビ、DVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコン等の画面を視聴する時間が「5時間以上」の割合は、令和5年度に比べ、小中学校男女ともに増加した。
- ③ 朝食摂取に関しては、朝食を「毎日食べる」割合が、令和5年度に比べ、小中学校男女ともに増加した。
- ④ 1週間の総運動時間が60分未満の割合は、小学校男子を除き、令和5年度より減少した。
- ⑤ 睡眠時間とスクリーンタイムの関連では、睡眠時間「10時間未満」までは、睡眠時間が長いほどスクリーンタイムが短くなる傾向にあるが、睡眠時間が「10時間以上」になると、スクリーンタイムが増加に転じている。

(5) 「中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 保健体育編（平成29年7月文部科学省）第2章 保健体育科の目標及び内容 第2節 各分野の目標及び内容〔体育分野〕2 内容 A 体づくり運動〔第3学年〕」に示されている「体ほぐしの運動」の行い方の例について**適切でないもの**を、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は15。

- ① のびのびとした動作で用具などを用いた運動を行うことを通して、気付いたり関わり合ったりすること。
- ② いろいろなフォームで様々な用具を用いて、タイミングよく跳んだり転がしたりすることを通して、気付いたり関わり合ったりすること。
- ③ 緊張したり緊張を解いて脱力したりする運動を行うことを通して、気付いたり関わり合ったりすること。
- ④ いろいろな条件で、歩いたり走ったり跳びはねたりする運動を行うことを通して、気付いたり関わり合ったりすること。
- ⑤ 仲間と協力して課題を達成するなど、集団で挑戦するような運動を行うことを通して、気付いたり関わり合ったりすること。

- (6) 次のア～オの文章は、スポーツにおける「技能」、「技術」、「戦術」、「作戦」、「戦略」について説明した文である。適切であるものを「○」、適切でないものを「×」としたとき、その組合せとして最も適切なものを、下記の①～⑥の中から一つ選べ。
解答番号は16。

著作権保護の観点により、
掲載いたしません。

	ア	イ	ウ	エ	オ
①	○	○	○	×	×
②	×	×	○	○	×
③	○	○	×	×	×
④	○	×	×	×	○
⑤	×	×	○	○	○
⑥	×	○	×	○	○

(7) 次のア～オは、練習とトレーニングの効果をあげるための5原則について説明している。適切であるものを「○」、適切でないものを「×」としたとき、その組合せの正しいものを、下記の①～⑥の中から一つ選べ。解答番号は17。

- ア 意識性：心身の機能が調和を保ちながら全面的に高まるようにする。
- イ 個別性：その個人の能力や特性に応じた練習やトレーニングをおこなう。
- ウ 全面性：おこなおうとしている練習やトレーニングの目的を意識する。
- エ 反復性：規則的に繰り返す。
- オ 漸進性：練習やトレーニングの効果があらわれるには時間がかかるが、少し無理をして負荷をかけておこなう。

	ア	イ	ウ	エ	オ
①	○	×	○	○	○
②	×	○	×	○	×
③	○	○	×	○	×
④	○	×	×	×	○
⑤	×	○	○	○	×
⑥	×	○	×	○	○

- (8) 次の図は、マット運動、鉄棒運動、跳び箱運動、平均台運動の技である。図と技名の組合せとして最も適切なものを、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は18。

ア	イ
著作権保護の観点により、 掲載いたしません。	著作権保護の観点により、 掲載いたしません。
ウ	エ
著作権保護の観点により、 掲載いたしません。	著作権保護の観点により、 掲載いたしません。

- ① ア 伸膝後転 イ 踏み越し下り ウ 前方倒立回転跳び
エ 前後開脚跳び
- ② ア 後転倒立 イ 支持跳び下り ウ 前方倒立回転跳び
エ 片足前跳び片足立ち
- ③ ア 伸膝後転 イ 踏み越し下り ウ 前方屈腕倒立回転跳び
エ 片足前跳び片足立ち
- ④ ア 後転倒立 イ 支持跳び下り ウ 前方屈腕倒立回転跳び
エ 片足前跳び片足立ち
- ⑤ ア 後転倒立 イ 踏み越し下り ウ 前方屈腕倒立回転跳び
エ 前後開脚跳び

- (9) 次の表は、「陸上競技ルールブック 2024年度版（公益財団法人 日本陸上競技連盟）」に示されている走り高跳びの記録の結果の例である。順位として最も適切なものを、下記の①～⑥の中から一つ選べ。解答番号は19。

著作権保護の観点により、
掲載いたしません。

- ① 1位-B 2位-A 3位-C 4位-E 5位-D
- ② 1位-B 2位-A 3位-C 4位-D 5位-E
- ③ 1位-B 2位-A 3位-D 4位-C 5位-E
- ④ 1位-B 2位-A 3位-D 4位-E 5位-C
- ⑤ 1位-B 2位-A 3位-E 4位-C 5位-D
- ⑥ 1位-B 2位-A 3位-E 4位-D 5位-C

- (10) 次の文章は、「学校体育実技指導資料 第4集 水泳指導の手引（三訂版）（平成26年3月 文部科学省） 第4章 水泳指導と安全 第2節 水泳の安全指導 3 人数確認」の一部である。下線部①～⑤のうち、**適切でないもの**を一つ選べ。解答番号は20。

バディシステムは安全を確かめ合うことだけが目的ではなく、互いに①進歩の様子を確かめ合ったり、②欠点を矯正する手助けとなることもねらいとしています。さらに、互いに助け合ったり、③人間関係を深め合うこともねらいとしているので、その組合せには十分な④配慮が必要です。指導のねらいに応じて、泳力が同じくらいの者、⑤初心者同士などの組合せを工夫することが大切です。

(11) 球技に関する競技規則の内容として**適切でないもの**を、下記の①～⑥の中から一つ選べ。解答番号は21。

- ① バスケットボールでは、ボールを持っているプレーヤーが相手に防御され、パス、シュート、ドリブルができないで、5秒を超えたとき、バイオレーションとなる。
- ② ハンドボールでは、7mスローを行うプレーヤーは、レフリーの笛の合図から3秒以内にシュートしなければならない。
- ③ バレーボールでは、サーバーは、ファーストレフリーのサービス許可の合図後、8秒以内にボールを打たなければならない。
- ④ バドミントンでは、サーバーのラケットで打たれる瞬間に、シャトルの一部がコート面から1.15mの高さよりも高かったときにフォルトとなる。
- ⑤ ソフトボールでは、投手は投球準備の姿勢から投球動作を始めるまで、2秒以上5秒以内、完全に静止しなければならない。
- ⑥ 卓球では、ゲームが15分を過ぎても終了しない場合に促進ルールが適用される。

(12) 次の図ア～オは、剣道の審判の合図である。合図と説明の組合せとして最も適切なものを、下記の①～⑥の中から一つ選べ。解答番号は22。

[合図]

ア	イ	ウ	エ	オ
著作権保護の観点により、 掲載いたしません。	著作権保護の観点により、 掲載いたしません。	著作権保護の観点により、 掲載いたしません。	著作権保護の観点により、 掲載いたしません。	著作権保護の観点により、 掲載いたしません。

[説明]

- A 分かれ
- B 有効打突と認めない
- C 判定を棄権する
- D 引き分け
- E 試合の中止

- ① ア－A イ－C ウ－E エ－D オ－B
- ② ア－A イ－B ウ－C エ－E オ－D
- ③ ア－B イ－C ウ－A エ－D オ－E
- ④ ア－A イ－B ウ－C エ－D オ－E
- ⑤ ア－C イ－B ウ－A エ－E オ－D
- ⑥ ア－B イ－D ウ－C エ－E オ－A

- (13) 次の図ア～エは、フォークダンスのパートナーとの組み方である。組み方と名称の組合せとして最も適切なものを、下記の①～⑥の中から一つ選べ。解答番号は23。

[組み方]

ア	イ	ウ	エ
著作権保護の観点により、掲載いたしません。	著作権保護の観点により、掲載いたしません。	著作権保護の観点により、掲載いたしません。	著作権保護の観点により、掲載いたしません。

[名称]

- A バルソビアナポジション
- B クローズドポジション
- C オープンポジション
- D プロムナードポジション

- ① ア-D イ-C ウ-A エ-B
- ② ア-A イ-C ウ-D エ-B
- ③ ア-C イ-B ウ-D エ-A
- ④ ア-B イ-D ウ-C エ-A
- ⑤ ア-D イ-A ウ-B エ-C
- ⑥ ア-A イ-B ウ-C エ-D

- (14) 次の図は、「令和5年(2023)人口動態統計月報年計(概数)の概況」(厚生労働省)に示されている、主な死因別にみた死亡率の年次推移を表したグラフである。ア～オに当てはまる死因の組合せとして最も適切なものを、下記の①～⑥の中から一つ選べ。解答番号は24。

著作権保護の観点により、
掲載いたしません。

- ① ア 脳血管疾患 イ 老衰 ウ 悪性新生物 エ 心疾患
オ 肺炎
- ② ア 悪性新生物 イ 心疾患 ウ 老衰 エ 脳血管疾患
オ 肺炎
- ③ ア 悪性新生物 イ 心疾患 ウ 脳血管疾患 エ 肺炎
オ 老衰
- ④ ア 脳血管疾患 イ 悪性新生物 ウ 肺炎 エ 老衰
オ 心疾患
- ⑤ ア 悪性新生物 イ 脳血管疾患 ウ 老衰 エ 心疾患
オ 肺炎
- ⑥ ア 心疾患 イ 悪性新生物 ウ 肺炎 エ 脳血管疾患
オ 老衰

(15) 次の文章は、「スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック（公益財団法人日本スポーツ協会） PART 1 熱中症と病型と応急処置」の一部である。熱中症とその病型の説明として適切でないものを、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は25。

① 熱中症

著作権保護の観点により、
掲載いたしません。

② 熱失神

著作権保護の観点により、
掲載いたしません。

③ 熱けいれん

著作権保護の観点により、
掲載いたしません。

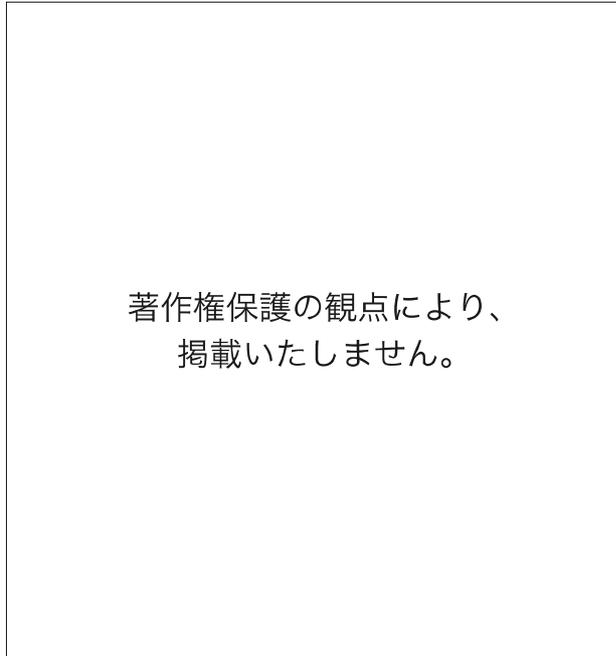
④ 熱疲労

著作権保護の観点により、
掲載いたしません。

⑤ 熱射病

著作権保護の観点により、
掲載いたしません。

- (16) 次の図は、ホルモンを分泌する内分泌腺を表したものである。ア～オに当てはまる器官と名称の組合せとして最も適切なものを、下記の①～⑥の中から一つ選べ。解答番号は26。



- A 胸腺
- B 視床下部
- C 下垂体
- D 副甲状腺
- E 甲状腺

- ① アーC イーE ウーD エーB オーA
- ② アーA イーB ウーC エーD オーE
- ③ アーB イーC ウーD エーE オーA
- ④ アーB イーD ウーA エーC オーE
- ⑤ アーC イーA ウーB エーE オーD
- ⑥ アーD イーC ウーE エーA オーB

(17) 次の図は、SDGsに掲げられた17の目標のうち、5つを示したものである。番号と目標を示す言葉の組合せとして最も適切なものを、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は27。



- ① 2：貧困をなくそう
- ② 3：質の高い教育をみんなに
- ③ 10：すべての人に健康と福祉を
- ④ 12：住み続けられるまちづくりを
- ⑤ 13：気候変動に具体的な対策を

- (1) 次の文章は、「高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 保健体育編 体育編（平成30年7月 文部科学省）第1部 保健体育編 第2章 保健体育科の目標及び内容 第2節 各科目の目標及び内容 「体育」 1 性格」の一部である。（ア）～（オ）に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は28。

スポーツの意義は、人生をより豊かにし、充実したものとするとともに、人間の（ア）な欲求にこたえる世界共通の人類の文化の一つであることにある。心身の両面に影響を与えるこの文化としてのスポーツは、明るく豊かで活力に満ちた（イ）や心身ともに健康で文化的な生活を営む上で不可欠なものであり、人々が生涯にわたってスポーツに親しむことは、極めて大きな意義を有している。

健康の保持増進などのために行われる運動や一定のルールや（ウ）をもつスポーツは、体を動かすという人間の本源的な欲求にこたえとともに、爽快感、達成感、他者との（エ）等の精神的充足や自然に親しむなどの楽しさ、喜びをもたらし、さらには、体力の向上や、精神的なストレスの発散、生活習慣病の予防など、心身の両面にわたる健康の保持増進に資するものである。また、スポーツを通じた（オ）の実現や地域の一体感及び活力の醸成に寄与するものである。

- ① ア 身体的・社会的 イ 社会の形成 ウ 発展性 エ 一体感
オ 共生社会
- ② ア 身体的・社会的 イ 将来設計 ウ 文化性 エ 連帯感
オ 協働社会
- ③ ア 身体的・精神的 イ 将来設計 ウ 文化性 エ 一体感
オ 共生社会
- ④ ア 身体的・精神的 イ 社会の形成 ウ 発展性 エ 連帯感
オ 協働社会
- ⑤ ア 身体的・精神的 イ 社会の形成 ウ 文化性 エ 連帯感
オ 共生社会

- (2) 次の文章は、「高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 保健体育編 体育編（平成30年7月 文部科学省）第1部 保健体育編 第2章 保健体育科の目標及び内容 第2節 各科目の目標及び内容 「体育」 3 内容 C 陸上競技〔入学年次の次の年次以降〕（1）知識及び技能」の一部である。（ a ）～（ e ）に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は29。

(1) 次の運動について、記録の向上や競争及び自己や仲間の課題を解決するなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、（ a ）の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、各種目特有の技能を身に付けること。
ア 短距離走・リレーでは、（ b ）の高いスピードを維持して速く走ることやバトンの受渡しで次走者と前走者の距離を長くすること、長距離走では、（ c ）して走ること、ハードル走では、スピードを維持した走りからハードルを低くリズムカルに越すこと。
イ 走り幅跳びでは、スピードに乗った助走と力強い踏み切りから着地までの動きを滑らかにして跳ぶこと、走り高跳びでは、スピードのあるリズムカルな助走から力強く踏み切り、滑らかな（ d ）で跳ぶこと、三段跳びでは、短い助走からリズムカルに連続して跳ぶこと。
ウ 砲丸投げでは、立ち投げなどから砲丸を突き出して投げること、やり投げでは、（ e ）助走からやりを前方にまっすぐ投げること。

- ① a 課題解決 b 中間走 c ペースの変化に対応
d 空間動作 e 短い
- ② a 課題解決 b 疾走後半 c ペースの変化に対応
d 空間動作 e スピードのある
- ③ a 運動観察 b 中間走 c 自己に適したペースを維持
d 空間動作 e 短い
- ④ a 運動観察 b 疾走後半 c 自己に適したペースを維持
d 跳躍動作 e 短い
- ⑤ a 課題解決 b 中間走 c ペースの変化に対応
d 跳躍動作 e スピードのある

- (3) 次の文章は、「高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 保健体育編 体育編（平成30年7月 文部科学省）第1部 保健体育編 第3章 各科目にわたる指導計画の作成と内容の取扱い 第2節 内容の取扱いに当たっての配慮事項 2 情報機器の活用等に関する配慮事項」の一部である。（ア）～（オ）に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は30。

保健体育科においても、各分野の特質を踏まえ、（ア）等にも配慮した上で、必要に応じて、コンピュータや（イ）などを適切に活用し、（ウ）を高めるよう配慮することを示している。

例えば、科目体育においては、学習に必要な情報の収集やデータの（エ）、課題の発見や解決方法の選択などにおけるICTの活用が考えられる。また、科目保健においては、健康情報の収集、健康課題の発見や解決方法の選択における（イ）等の活用などが考えられる。

なお、運動の実践では、（オ）として活用するとともに、効果的なソフトやプログラムの活用を図るなど、活動そのものの低下を招かないよう留意することが大切である。

また、情報機器の使用と健康との関わりについて取り扱うことにも配慮することが大切である。

- ① ア 個人情報 イ 情報通信ネットワーク ウ 学習の効果
 エ 収集・加工 オ 補助的手段
- ② ア 情報モラル イ 校内LAN ウ 情報活用能力
 エ 収集・加工 オ 補助的手段
- ③ ア 情報モラル イ 情報通信ネットワーク ウ 学習の効果
 エ 管理・分析 オ 補助的手段
- ④ ア 情報モラル イ 校内LAN ウ 学習の効果
 エ 管理・分析 オ 観察手段
- ⑤ ア 個人情報 イ 情報通信ネットワーク ウ 情報活用能力
 エ 管理・分析 オ 観察手段